



家畜保健衛生所だより



R8.1.13

三重県津市で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生 (国内 16 例目)

1月 13 日、三重県津市の養鶏場で HPAI の疑似患畜が確認されました。

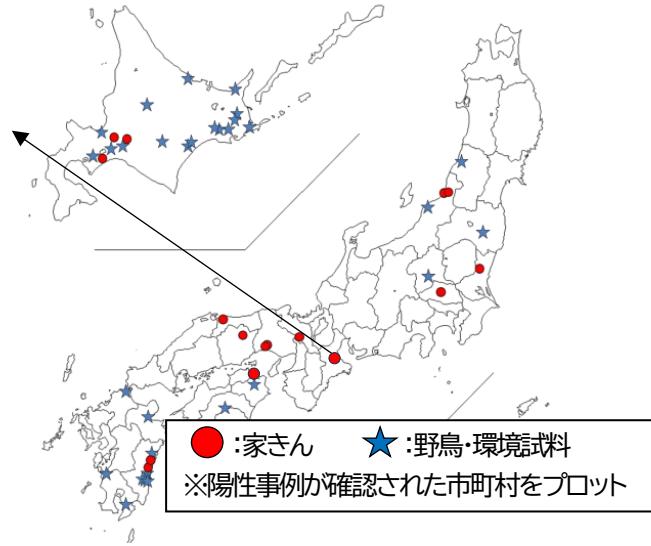
【発生概要】

16 例目 三重県津市

飼養羽数 約 2.5 万羽(採卵鶏)

1/12 農場からの通報を受け立入、簡易検査陽性

1/13 遺伝子検査の結果、疑似患畜と確認



【今シーズンの発生状況】

家きん

1道 1府 9県 16 例
約 411 万羽殺処分
(R8.1.13 時点)

野鳥・環境試料

1道 10 県 68 件
(R8.1.9 時点)

1月に入り、宮崎県、兵庫県、香川県、そして今回の三重県と、西日本で発生が相次いでいます。県内でも、いつどこで発生してもおかしくない状況です。農場周辺にはすでにウイルスが存在していると考え、最大限の警戒を継続し、今一度、飼養衛生管理基準の徹底、衛生対策の強化をしましょう。

農場へのウイルス侵入防止対策の再確認をお願いします！

① 鶏舎外縁部・農場境界内縁部に十分な量の消石灰を継続して散布

1m幅に対し、1.0kg/m²(20m²あたり 1 袋(20kg))が目安です。

降雨により消石灰が固化した場合や、強風等で消石灰が少なくなった場合、消毒効果が減弱します。こまめに確認し、必要量を再度散布願います。

② 鶏舎ごとの長靴の履き替え

鶏舎内専用の長靴に履き替える場所にスノコを置くなどして、交差汚染を防いでください。

③ 野生動物侵入防止のため破損個所等の修繕

防鳥ネットの点検及び修繕、壁の穴や隙間対策してください。

異状家きんの早期発見と早期通報が極めて重要です

通常と異なる症状を発見した場合は、速やかに家畜保健衛生所に通報をお願いします。

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)

